



2

電源ON/電源OFF

●電源ON/OFF
<チャージングケースで切り替える場合>電源 ON→LED 白
電源 OFF→LED オレンジ

チャージングケースを開閉することで電源ON/OFFが切り替わります。
チャージングケースに収納する際は、オレンジのLEDが点灯していることを確認してから
ケースを閉じてください。

※接続されていない状態のまま5分経過すると、自動的に電源OFFに切り替わります。

<イヤホン本体で切り替える場合>

電源 ON→LED 白
電源 OFF→LED オレンジ

⌚ 7秒間長押し

電源 ON/電源 OFF

タッチセンサーの長押しで、イヤホン本体での電源ON/OFFが可能です。
※操作途中で「外音モード/ANCモード」のボイスガイダンスが流れますが、そのまま押し続けてください。

●イヤホンを片側のみで使用したい場合

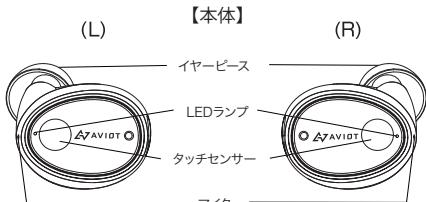
イヤホンの片側を電源OFFにすることで、片耳単体でご利用できます。
上記<チャージングケースで切り替える場合>もしくは<イヤホン本体で切り替える場合>の操作を行ってください。

※片側で外音モードを使用する場合はL側のみで使用可能です。

※片側のみでANCモードは使用できません。

1

製品について



付属品

■標準イヤーピース
S/M/L各サイズ1ペア

■ユーザーマニュアル

取説 v0.0

3 ペアリング/リセット

●ペアリングを行います。(初回設定時)

ペアリングについての詳細は右記QRコードをご参照ください。



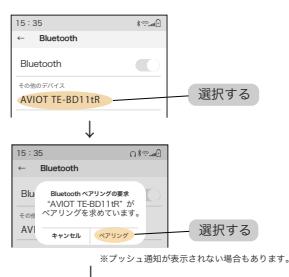
①接続機器のBluetoothをONにします。



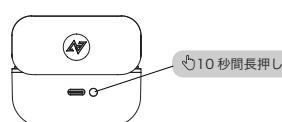
②イヤホンの電源をONにします。



③接続機器と接続します。



④両方のイヤホンをチャージングケースにセットし、ケースを開けたまま後ろにある物理ボタンを10秒間長押しします。



※リセットが完了すると自動的にペアリングモードになります。

※ブッシュ通知が表示されない場合もあります。

4

外音取りモードON/OFF

(外音取りモードとはアンビエントモードを示しています。)

L側のボタンを1.5秒長押し+ボイスガイダンスが鳴っている間に指を離すと外音取りモードのON/OFFが切り替えられます。(音楽再生中は音量が下がります。)



5

ANCモードON/OFF

(ANCモードとはアクティブノイズキャンセリングモードを示しています。)

R側のボタンを1.5秒長押し+ボイスガイダンスが鳴っている間に指を離すとANCモードのON/OFFが切り替えられます。



6

ボイスアシスタントON/OFF

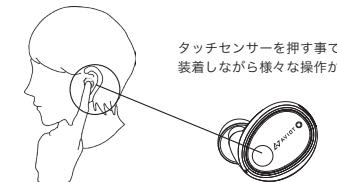
L側のボタンを3秒間長押しでスマートフォンのボイスアシistantを起動できます。
※操作途中「外音モード」のボイスガイダンスが流れますが、そのまま押し続けてください。



※接続している機種によっては機能しない場合があります。

7

操作方法一覧



タッチセンサーを押す事で、
装着しながら様々な操作ができるます。

●タッチセンサー操作

	L	R
再生	1タップ	1タップ
	停止	1タップ
	曲送り	—
	曲戻し	—
音量を上げる	3タップ	—
	音量を下げる	2タップ
受話	着信時に1タップ	着信時に1タップ
	通話終了	通話中に1タップ

LEDの見方

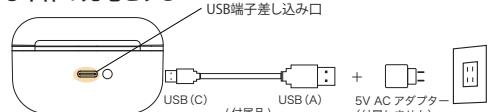
●LEDの見方

	イヤホンLED
電源ON	白 点灯
電源OFF	オレンジ 点灯
ペアリングモード	(白)オレンジ(白)オレンジ 片側が交互に点滅
充電中	オレンジ 点灯
満充電	消灯

※接続する機器によっては、表示できない場合があります。
※イヤホンは満充電になると、自動的に充電を終了します。

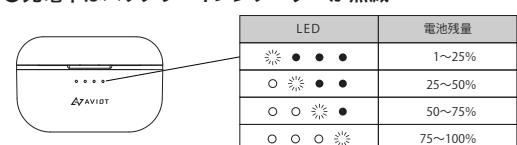
充電

●本体の充電をする



※追電保護機能により、規定電圧より高く、あるいは低くなかった場合は充電できなくなる可能性があります。

●充電中はバッテリーインジケーターが点滅



※本体充電時にチャージングケースのバッテリー容量がなくなった際、本体が自動的にデバイス機器に接続される場合がございますが、これは故障ではありません。チャージングケースへのごまつな充電をお願い致します。

※充電されない時間が長期間空くと、パフォーマンスが落ちる為、定期的な充電をしてください。(推奨:1ヶ月に1回以上)

●本体のバッテリー残量を確認する

バッテリー残量をスマートフォンなど端末画面上でご確認いただけます。



※iPhoneの場合、Wi-Fi接続に追加することで確認が可能です。
※バッテリーが10%未満の時、効率音が鳴ります。

●ワイヤレス充電機能

ワイヤレス状態でも充電することができます。

※ワイヤレス充電器は付属しません。
充電時間はUSB充電よりも長く、お使いの充電器によって異なります。
チャージングケースの底面に金属素材のシールなどを貼り付けないでください。



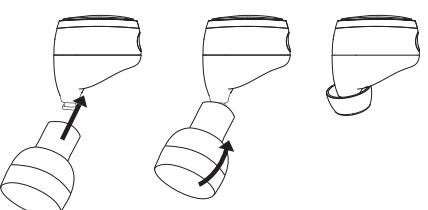
使用上のご注意

●正しい装着方法



・着用後、心地よい位置になるように調節してからご使用ください。

●イヤーピースの選択と付け方



・イヤーピースを裏返すことでも軸が安定し、付け替えがスムーズに行えます。
・付属のイヤーピースは3サイズあります。
イヤーピースがフィットすることで、より優れた音質でお楽しみいただけますので、是非お試しください。

●Bluetooth®は2.4GHz帯を使用した無線技術。

電波干渉についてのご注意

- Bluetooth®は近距離通信用の規格で、遮蔽物がない場合、直線距離で10m程度まで通信できます。高周波である為、遮蔽物（人体、金属、壁など）や周囲の電波状態によって通信有効範囲は大きく変動します。
- Bluetooth®通信は使用状況において、ノイズや音途切れが発生したり、最悪の場合、接続できなくなることがあります。
 - a. 同じ2.4GHz帯の無線LANが設置されている場所や、使用中の電子レンジの周辺、変圧トランジの近くなど、電磁波が発生している場所。
 - b. 本機とBluetooth®機器間の直線上に人体が介在する場合。
 - c. 本機とBluetooth®機器間に、電波を通しにくい金属、壁などの遮蔽物がある場合
- 逆にBluetooth®機器が発生する電波は、他の電子機器の動作に影響を与える可能性があります。最悪の場合、事故を発生させる可能性がありますので、次のような場所では、本機及び他のBluetooth®機器の設定をOFFにするか電源を切ってください。
 - a. 飛行機の機内（安全飛行時には使用が認められる場合もあります。詳細は航空会社へお問い合わせください。）
 - b. 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - c. その他、火災報知機などをセンサーで動作する機器が設置されている場所

●長くご使用いただく為に避けて頂きたい事

- 過放電

内蔵バッテリーは、長期間充電されないまま放置されると過放電により劣化する場合があります。長期保存する場合は、過放電防止のため、1ヶ月に1回程度の充電をお願いします。
- 変形や破損

本機とイヤーピースなどの付属アクセサリは、長時間力を加えたり重きを加えたりしたままになると、変形したり、最悪の場合破損してしまう恐れがあります。保管には充分にご注意ください。また、精密な電子部品を使用しておりますので、落としたり、ぶつけたりするなど、強い衝撃を與えないでください。
- 避け頂きたい場所

本機のようないう精密な電気機器にとって、湿気やほこり、そして高温は大敵です。湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所、直射日光の当たる場所や、温度の上がる車の室内などに置かないでください。
- 防水

イヤホン本体には防水処理が施されていますが、濡れた手でそのまま触れたり、汗や雨などで濡れた衣服のポケットに入れたままでいると、充電端子が劣化したり、最悪の場合ショートする場合が有ります。水分や温湿度を含んだ汚れなどは、乾いた柔らかい布でふき取るなど、できるだけ乾燥した状態でお使いください。尚、チャージングケースは防水ではありません。

●製品仕様

- 製品型番：TE-BD11tR
- ドライバー：φ10mmダイナミック型及び バランストラムチューブ型ドライバーによるハイブリッドタイプ
- マイク：高感度MEMSマイクx3(片側)
- 防水性能：IPX4相当
- バッテリー容量：イヤホン片耳85mAh/ケース600mAh
- 使用温度範囲：0～40°C
- 充電温度範囲：5～30°C
- 通話時間：最大9時間
- 再生時間：最大18時間
- ※使用環境により再生時間が短くなる可能性があります。
- イヤホン本体充電時間：1.5時間
- 最大入力：DC5V/450mA
- 充電ポート：USB Type C
- 対応コーデック：AAC,SBC
- 対応プロファイル：A2DP,HFP,HSP,AVRCP
- Bluetooth version：5.2
- Bluetoothマルチペアリング 8デバイス
- 日本語音声ガイド

安全のために

△警告事項

- (この表示事項を守っていただきないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど、重大な人身事故の原因となります。)
- ・本機や付属品は飲み込むおそれがあるので、ご使用後、乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、ベットなどが触れたり、飲み込まれないよう、保管場所にご注意ください。
 - ・道路交通法に従って安全運転する運転者は道路交通法に従う義務があります。自動車やバイク、船舶、自転車などの運転時には絶対に使用しないでください。
 - ・故障や感電の原因となるため、絶対に分解しないでください。
 - ・本機を装着時、外からの音、例えば警告音などが聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
 - ・充電の際は、必ず付属のUSBケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

①注意事項

- (この表示事項を守っていただきないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。)
- ・大音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。また、音量の大小にかかわらず、長時間の使用は耳の負担になります。一時間に一度程度はイヤホンを外し、必ず休憩をお願いします。アレルギーなどで、本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはお買い上げ店にご相談ください。
 - ・通電中の製品、長時間皮膚がふれたままになつていて、低温やけどの原因になることがあります。衣類の擦れなどで人体に溜まった静電気により耳にピリピリと痛みを感じることがあります。

②充電式電池の廃棄規定

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しは、絶対にお客様自身では行わずサポートセンターにご相談ください。(サポートセンターの連絡先は製品保証カードに記載されています。)

お問い合わせ

●よくある質問



●製品保証登録ページ



●TE-BD11tR製品ページ



●AVIOT ONLINE MALL



●問い合わせメールフォーム



※パッケージや取扱説明書に記載されているブランド名、製品名などは一般に企業又は個人の商標（登録商標）です。